

※本申込書にご記入いただいた個人情報につきましては、検定試験施行における本人確認、受験者および合格者台帳の作成（受験者および合格者に係るデータベースの作成を含む）、合格証書および合格証明書の発行、検定試験に関する各種連絡および各種情報提供、データベースを活用した検定普及策の検討の目的にのみ使用いたします。

様式 1

第_____回 簿 記 検定試験_____級 申込書

(施行日 _____年 ____月 ____日)

※申込用紙への記入は本人自筆に限ります。★印は必須記入項目

フリガナ ★氏名	姓	名	★性 別 (男: 1) (女: 2)
★生年月日	西暦	年	月 日生 (歳)
★フリガナ 現住所 フリガナ	〒		
★電話番号	自宅 ()	—	携帯 () —
E-mail	@		
学 校 名 または 勤務先等	(名称)	所属部課名または学年	
	(所在地) 〒	電 話 番 号	
区分 (あてはまる 数字を記入 して下さい)	1:小学生 2:中学生 3:高校生 4:専門・各種学校生 5:大学・短期大学生 6:会社員 7:その他 ()		

※日中、連絡可能な
電話番号をご記入下さい。

★同時に他の級を受験する
場合記入してください
級

裏面記載の「受験者への連絡・注意事項」を承諾し、
受験申し込みいたします。

★ 本人署名

フリガナ
団体名 _____

試 験 会 場	受 験 番 号	合 格 証 書 番 号	合・否

※申込書はホームページで確認いただき、最新のものをご使用ください。

「受験者への連絡・注意事項」

●受験料の返還

一度申し込まれた受験料の返還および試験日の延期・変更は認められません。

●入場許可

試験会場には所定の申込手続きを完了した受験者本人のみ入場を許可します。

●遅刻

試験会場への来場は時間厳守としてください。

●本人確認

受験に際しては、身分証明書を携帯してください。

●試験中の禁止事項

次に該当する受験者は失格とし、試験途中で受験をお断りするとともに、今後も受験をお断りするなどの対応を取らせていただきます。

- ・試験委員の指示に従わない者
- ・試験問題等を複写する者
- ・本人の代わりに試験を受けようとする者、または受けた者
- ・暴力行為や器物破損など試験に対する妨害行為におよぶ者
- ・試験中に、助言を与えたり、受けたりする者
- ・問題用紙、答案用紙、計算用紙を持ち出す者
- ・他の受験者に対する迷惑行為を行う者
- ・その他の不正行為を行う者

●飲食、喫煙

試験中の飲食、喫煙はできません。

●情報端末の使用禁止

試験中は、携帯電話や腕時計型情報端末等、外部との通信が可能な機器の使用を一切禁止します。

●試験後の禁止事項

試験問題を含め、試験に関して知りえた情報全般の複製、外部への開示、漏洩（ソーシャル・ネットワークキング・サービス（SNS）をはじめインターネット等への掲載を含む）を一切禁じます。試験後にこれらの行為を行ったことが発覚した場合、当該受験者は失格または合格を取消、今後の受験をお断りするなどの対応を取らせていただきます。

●試験施行後に不正が発覚した場合の措置

試験の施行後、不正が発覚した場合、当該受験者は失格または合格を取り消し、今後の受験をお断りするなどの対応を取らせていただきます。

●試験内容、採点に関する質問

試験問題の内容および採点内容、採点基準・方法についてのご質問には、一切回答できません。

●答案の公開、返却

受験者本人からの求めでも、答案の公開、返却には一切応じられません。

●合格証書の再発行

合格証書の再発行はできません。

●試験が施行されなかった場合の措置

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、システム上の障害、その他不可抗力による事故等の発生により、やむをえず試験が中止された場合は、当該受験者に受験料の返還等対応いたします。ただし、中止にともなう受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

●答案の採点ができなかった場合の措置

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、盗難、システム上の障害等により、答案が喪失、焼失、紛失し採点できなくなった場合は、当該受験者に受験料の返還等対応いたします。ただし、これにともなう受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

●試験会場での感染防止

- ・試験当日、試験会場へ向かう前に検温を行い、発熱（37.5度以上）や咳等の症状がある場合は、受験会場への来場をお控えください。
- ・下記に該当する場合は、受験をお断りします。
 - 発熱（37.5度以上）や咳等の症状がある場合
 - 過去2週間以内に、新型コロナウイルス感染症陽性と診断された者との濃厚接触がある場合
 - 過去2週間以内に、同居している者に感染が疑われた場合
 - 過去2週間以内に、感染が引き続き拡大している国や地域への訪問歴がある場合、また、そのような者との濃厚接触がある場合
- ・本人確認など試験委員が指示した場合を除き、試験会場および周辺地域では、マスクを着用してください。
- ・試験会場への入退出の際、入口で手指の消毒を行ってください。
- ・休憩時間や昼食時等における他者との接触、会話は極力お控えください。
- ・試験教室内の換気を目的に、試験中に窓や扉の開放等を行うことがあります。それに伴う音等の影響について予めご了承くださいと共、寒暖調整ができる服装でお越しください。
- ・試験会場で調子が悪くなった場合は、必ず試験係員にお申し出ください。
- ・発熱や咳等の症状が見受けられる等体調不良の状況にあると試験委員が判断した場合、試験途中であっても受験をお断りする場合があります。
- ・受験者のなかで感染者が判明した場合は、受験申込時にいただいた個人情報を必要に応じて保健所等の公的機関に提供する場合があります。

(注)データベース・システムの都合上、氏名・住所はJIS(日本工業規格)漢字コードの第1水準・第2水準の文字でのみ登録が可能です。つきましては、氏名・住所に第1水準・第2水準以外の文字(例:「高(はしごたか)」「崎(たちさき)」など)が含まれる場合は、第1水準・第2水準の文字(例:「高」「崎」といった文字、またはカタカナ)で当該欄にご記入くださいますようお願い申し上げます。合格証書、認定証(カード)、郵便物の宛先も第1水準・第2水準の文字での表記となります。なお、第1水準・第2水準以外の文字でのご記入があった場合には、事務局にて第1水準・第2水準の文字に変更して登録いたしますので、予めご了承くださいようお願い申し上げます。